

平成 22 年 4 月 30 日

各 位

会 社 名 テクノクオーツ株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 千葉 喜 夫
 (JASDAQ コード番号 5217)
 専務取締役
 問 い 合 わ せ 先 管 理 本 部 長 岡 本 克 己
 (TEL03-5354-8171)
 当社の親会社 ジーエルサイエンス株式会社
 代 表 者 取締役社長 外丸 勝 彦
 (東証第2部 コード番号 7705)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 2 月 8 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,690	△70	△70	△92	△11円91銭
今回修正予想(B)	3,867	30	31	5	0円74銭
増減額(B-A)	177	100	101	97	
増減率(%)	4.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	3,595	△264	△356	△783	△100円94銭

2. 平成 22 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,684	5	5	△17	△2円23銭
今回修正予想(B)	3,858	79	79	53	6円96銭
増減額(B-A)	174	74	74	71	
増減率(%)	4.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	3,583	△355	△401	△828	△106円70銭

3. 修正の理由(連結・個別)

売上高につきましては、主力製品である半導体製造装置向けの消耗部材(石英・シリコン製品)への引き合いが継続し、1～3月の受注も第3四半期に引続き好調に推移した結果、前回予想を上回る見込みとなりました。

損益面につきましては売上高の増加に加え、固定費の削減効果などにより営業利益、経常利益及び当期純利益について、前回予想を上回る見込みとなりました。

(注)上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。